

11月8日(金) ワークショップ

10:30~17:00

南条文化会館 大ホール
交流会

18:00~20:00

仕出割烹料亭 関亭

11月9日(土) 現地見学会

9:30~16:00

日野川魚道群

吉野瀬川ダム事業関連ビオトープ

越前市エコビレッジ交流センター

コウノトリ飼育施設

土木学会 CPD
農業農村工学会 CPD
建設コンサルタンツ協会 CPD
技士会連合会 CPDS



主催：応用生態工学会 共催：(公財)福井県建設技術公社
協賛：北陸技術士懇談会、北陸技術士懇談会福井支部、(一社)福井県測量設計業協会、福井県農業土木技術研究会
後援：国土交通省近畿地方整備局、農林水産省北陸農政局、環境省中部地方環境事務所、福井県、福井市、鯖江市、越前市、南越前町、(公財)リバーフロント研究所、(公財)福井観光コンベンションビューロー、(一社)福井県建設業協会、福井県コンクリート製品協会、日本ビオトープ管理士会福井県支部、福井県両生爬虫類研究会、福井新聞社

【開催趣旨】

福井県では現在、里山の保全・再生に向けた様々な取り組みが始められており、嶺北地方(越前)の越前市ではコウノトリをシンボルとした自然となりわい、地域の再生を目指した取り組みが進められています。また九頭竜川や日野川などの河川や嶺南地方(若狭)の三方五湖でも、様々な主体の参画の下、自然再生の取り組みが広がっています。そこで福井県では2回目の開催となる今回の現地ワークショップでは、福井県(越前・若狭)の"農地や河川を含めた里山"の現状と課題、その保全と再生について考えることとしました。

ワークショップでは、里山の自然再生に関わっておられる様々な立場の方々にご講演をいただき、豊かな里山環境のシンボルであるコウノトリを切り口として、越前・若狭の里山で起きている様々な問題と、その解決に向けた取り組みについて考えます。また講演と合わせて、現地見学会も実施します。越前市のコウノトリ飼育施設や、日野川水系で実施されている自然再生の現場を巡る見学コースを企画しています。どうかご期待ください。

■ ワークショップ 11月8日(金) 10:30~17:00 (10:00 受付開始)

10:30~10:40	開会挨拶	実行委員長 東京大学 名誉教授 玉井 信行
10:40~11:20	基調講演 A	コウノトリから見た里地里山の生物多様性の課題とその保全 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授 江崎 保男
11:20~11:40	講演 A1	越前市におけるコウノトリが舞う里づくりの取組み 越前市産業環境部 里地里山保全再生推進員 日和 佳政
11:40~12:00	講演 A2	鳥羽谷におけるコウノトリ「えっちゃん」の行動 ハスプロジェクト推進協議会・日本野鳥の会福井県会員 松村 俊幸・高橋 繁応
12:00~12:30	講演 A3	魚類個体群保全のための農地の水域ネットワークの再生を目指して 農村工学研究所 主任研究員 竹村 武士
12:30~13:30	昼食・ポスターセッション	(市民団体、研究機関、企業などの展示・発表)
13:30~14:10	基調講演 B	河川の生物多様性の課題とその保全 京都大学防災研究所 准教授 竹門 康弘
14:10~14:30	講演 B1	日野川の砂州と樹林化の変遷 福井工業高等専門学校 教授 廣部 英一
14:30~14:50	講演 B2	日野川における魚道群の整備 福井県土木部丹南土木事務所 地域整備課 課長 高野 政志
14:50~15:10	講演 B3	三方五湖における自然再生の取組み 福井県安全環境部自然環境課 主任 西垣 正男
15:10~15:30	講演 B4	九頭竜川水系の流域環境保全に関する連携 国土交通省福井河川国道事務所 所長 青野 正志
15:30~15:40	休憩	
15:40~16:55	総合討論	越前・若狭の里山とその保全・再生 ~コウノトリを視軸として~ コーディネーター 東京大学 名誉教授 玉井 信行 副実行委員長 福井工業高等専門学校 教授 廣部 英一
16:55~17:00	閉会挨拶	

■ 現地見学会 11月9日(土) JR 武生駅発着 9:00~15:30 南条文化会館発着 9:30~16:00

9:00 JR 武生駅 ⇒ 9:30 南条文化会館 ⇒ 9:50 日野川魚道群 (松ヶ鼻頭首工魚道、扇型魚道)
⇒ 11:10 吉野瀬川ダム事業関連ビオトープ ⇒ 12:25 越前市エコビレッジ交流センター (昼食)
⇒ 13:50 コウノトリ飼育施設 ⇒ 15:30 JR 武生駅 ⇒ 16:00 南条文化会館

越前・若狭の里山とその保全・再生
——コウノトリを視軸として——

ワークショップの会場と交通

会場：南条文化会館 大ホール

所在地：〒919-0203 福井県南条郡南越前町牧谷 29-15-1

交通： JR 北陸線南条駅より徒歩 8 分  南条 SA・スマート IC(ETC 車両のみ 6:00～22:00 利用可)より 3 分

交流会の会場と交通

会場：仕出割烹料亭 関亭

※下記の移動についてはバスで送迎いたします。

所在地：〒919-0204 福井県南条郡南越前町上野 20-52

ワークショップ会場⇒交流会会場

交通： JR 北陸線南条駅まで徒歩 20 分

交流会会場⇒JR 南条駅および花はす温泉そまやま

申込方法

下記参加申込書に記入のうえFAXしてください。同等内容のE-mailでも受付いたします。

参加申込書は福井県建設技術公社ホームページ(<http://www.fk-kosha.or.jp/>)からもダウンロードできます。

申込・問合先：福井工業高等専門学校 田安正茂 (TEL&FAX：0778-62-8300 E-mail：tayas@fukui-nct.ac.jp)

申込締切：平成 25 年 10 月 25 日(金) 振込締切：平成 25 年 11 月 1 日(金)

※土木学会 CPD、農業農村工学会 CPD、建設コンサルタンツ協会 CPD、技士会連合会 CPDS の認定方法は、福井県建設技術公社ホームページに案内したチラシの 3 頁目に詳細説明があります。

上記団体(土木学会／農業農村工学会／建設コンサルタンツ協会／全国土木施工管理技士会連合会)以外の CPD 認定につきましては、それぞれの団体の相互承認方法に基づき申請ください。

参加料および振込先

ワークショップ：1,500 円 学生 500 円

(昼食場所は少ないです。別途 700 円でお弁当の用意ができます。参加申込と同時に申し込んでください。)

交流会：5,000 円 (当日お支払いください)

現地見学会：2,700 円 学生 1,200 円 (昼食代 700 円を含みます)

振込先：銀行名：ゆうちょ銀行 口座名義：応用生態工学会福井 口座番号：00790-1-100369

参加申込書 (FAX 宛先：0778-62-8300 E-mail 宛先：tayas@fukui-nct.ac.jp)

フリガナ 氏 名			正・学生会員 No.	
所 属			賛助会員 No.	
連絡先	自宅 所属 (いずれかに○) 〒 ー 住所 TEL FAX E-mail	☐ 北陸技術士懇談会 会員		
参 加 申 込 事 項			参 加 料 (いずれかにチェック)	
ワークショップ	11 月 8 日(金) 10:30～17:00	参加・不参加	☐ 1,500 円 ☐ 500 円 (学生)	
	昼食の弁当	必要・不必要	700 円	
交流会	11 月 8 日(金) 18:00～20:00	参加・不参加	5,000 円 (当日お支払いください)	
現地見学会	11 月 9 日(土) 9:30～16:00	参加・不参加	☐ 2,700 円 (昼食代込)	
			☐ 1,200 円 (学生・昼食代込)	
参 加 料 の 合 計 ※交流会参加料を除く			円	
現地見学会の バス乗車場所	(いずれかにチェック) ☐ JR 武生駅 ☐ 南条文化会館	申入れ事項	請求書 (該当の場合○) 希望する 事後振込 (該当の場合○) 希望する その他	

【参加申込方法の追加説明】

参加は、次のどちらの方法でも申し込めます。

《FAX の場合》

チラシの参加申込書に記入して、
福井工業高等専門学校 田安宛に送信する。（ Tel&Fax : 0778-62-8300 ）

《E-mail の場合》

福井県建設技術公社の HP から『参加申込書.doc』をダウンロード・記入して、
福井工業高等専門学校 田安宛に送信する。（ E-mail : tayasu@fukui-nct.ac.jp ）

【継続教育プログラム認定の追加説明】

この行事は建設系技術者の継続教育プログラム認定を受けています。

土木学会 CPD は、	11 月 8 日が 5.8 単位、	9 日が 5.0 単位の認定です。
技士会連合会 CPDS は、	11 月 8 日が 5.0 ユニット、	9 日が 4.0 ユニットの認定です。
農業農村工学会 CPD は、	11 月 8 日が 6.0 単位、	9 日が 4.0 単位で申請中です。
建設コンサルタンツ協会 CPD は、	11 月 8 日が 5.8 単位、	9 日が 2.0 単位の認定です。

- ・土木学会 CPD 認定の方法について
福井県建設技術公社 HP の「講習会等のご案内・日程」から、CPD 受講証明書をダウンロード・必要事項記入のうえ印刷して会場へ持参くだされば押印しますので、これにより土木学会へ申請してください。
- ・全国土木施工管理技士会連合会 CPDS 認定の方法について
行事終了時に CPDS 受講証明書をお渡ししますので、これにより技士会連合会へ申請してください。
- ・農業農村工学会 CPD 認定の方法について
参加申込書に農業農村工学会の CPD 個人登録者番号を記入して下さい。行事終了後に、主催者である応用生態工学会から「参加者情報」を農業農村工学会に提出します。
- ・建設コンサルタンツ協会 CPD 認定の方法について
参加申込書に建設コンサルタンツ協会の CPD 登録番号を記入して下さい。行事終了後に、主催者である応用生態工学会から「参加者リスト」を JCCA に提出します。
- ・上記団体（土木学会／全国土木施工管理技士会連合会／農業農村工学会／建設コンサルタンツ協会）以外の CPD 認定につきましては、それぞれの団体の相互承認方法に基づき申請ください。
他団体の CPD 単位相互承認についてはこちら
（ http://www.cpd-ccesa.org/unit_assent.php ）